

令和5年度の成果

コロナが 5 類感染症に位置付けられ、コロナ以前のような活動が戻ってきましたが web も活用しながら活動して参りました。振り返ってみると、部会や委員会等の活動回数は約 140 回！皆さまの熱意とご協力に感謝するばかりです。そのような活動の中から、今年度の成果を紹介します。

退院時ガイドブックの完成

重心・医ケア部会では、医療的ケアが必要なお子さんのこども病院からの退院にあたり、ご家族が見通しを持って不安なく動けるように、また病院、行政、福祉等の関係者が連携を取りながらスムーズに動けるように、退院時の動きや連携に加え、地域の資源の情報を盛り込んだマップを作成しました。



※ガイドブックの発行や問い合わせについては事務局まで

第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画が完成しました

第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の最終年度を迎え、令和6年度からスタートする第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画について、市町村課題検討 WG を中心に議論を重ね作成しました。計画を推進するために、各部会との連動について、部会長会議にて協議も行いました。自立支援協議会で計画の進捗管理を行い、「その人の意思に基づき、暮らしたい場所で暮らしたい人と、その人らしく、生き活きと、安心して暮らせる地域づくり」を進めていきたいと思ひます。

自立支援協議会 各部会の活動、研修会のお知らせ等は、随時ホームページで紹介しております。ホームページもぜひご覧ください！

「北信 自立」または <http://www.jiritusien.jp/> で検索を！

北信 自立

検索

QR コードからも！



北信地域障がい福祉自立支援協議会だより

【編集・発行】北信地域障がい福祉自立支援協議会
【事務局】北信圏域障害者総合相談支援センター
【住所】長野県中野市大字田上 322
【TEL/FAX】0269-38-0774/0269-38-0617
【E-mail】hokushin3525@nkn.janis.or.jp



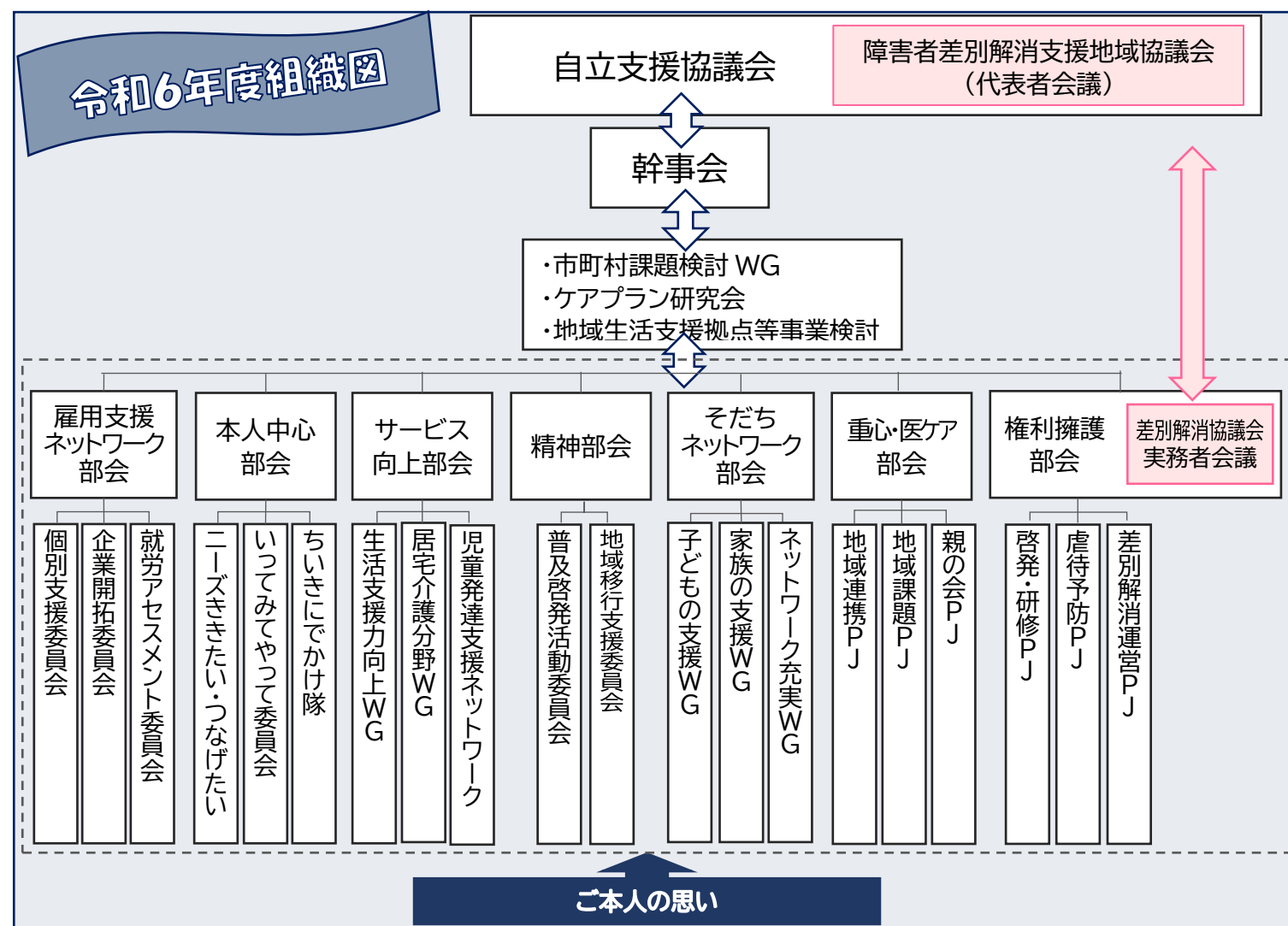
(2024年4月30日発行)

自立支援協議会とは??

関係機関(福祉・医療・保健・教育・労働等)が相互に連携を図り、情報や課題を共有し、地域の実情に応じた障がい者等への支援体制の充実のために協議を行う組織です。北信圏域では H18年度に、北信圏域6市町村により設置されました。現在は 7 つの専門部会を設置し、北信圏域に暮らす障がいのある方々が地域で豊かに暮らし続けられるよう、日々地域の課題の検討や、様々な活動を行っています。



令和6年度組織図



◇専門部会をちょっとご紹介◇

令和6年度の各部会の取組みを紹介します！



雇用支援ネットワーク部会

- ケース検討と個別支援計画の充実のための取組を行います。
- 圏域独自の就労アセスメントの体制を継続しつつ、令和7年度から開始される就労選択支援についての動向を確認しながら圏域として検討を行います。

重心・医ケア部会

- 県立こども病院からの円滑な地域移行のために、こども病院との懇談会を企画に向け協議を行います。
- 災害時における自助プランシート（個別避難計画）の作成に向け検討を行います。
- 親の会『ほくしん・といろの会』の活動を継続し、保護者の方々の声を地域づくりにつなげていきます。

そだちネットワーク部会

- 地域体制の促進を目的としたフォーラム開催に向けて準備を進めていきます。
- 保健から福祉への円滑なつなぎの為に現在の課題について整理し検討を進めていきます。
- 将来の生活を見据えた計画的な発達支援と環境整備を行えるよう、検討を勧めていきます。

権利擁護部会

- 部会内研修の実施や寸劇を活用した地域に対する啓発も行っています。
- 虐待予防に向けた取り組みとして、研修会等を企画していきます。
- 令和5年度に地域のお店を対象に作成した障害者差別解消に関する啓発紙を活用し啓発活動を行います。

精神部会

- 精神科に長期で入院されている方の退院を促進する取り組みを行いつつ、地域生活継続に向けた取り組みを行います。
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進に向け、地域ニーズと課題の抽出を行います。

サービス向上部会

- グループワーク（暮らしの場、ヘルパー、きっずねっと）を中心に、課題抽出や日々の業務での困り感等を共有していきます。
- 支援力向上を目的とした研修会を実施予定。

本人中心部会

- 部会としての在り方を検討すると共に、協議会として当事者の声を地域に反映できるような組織づくりを行います。

